

奄美地方豪雨災害について

平成22年10月20日鹿児島県奄美地方で発生した記録的な豪雨により、道路、家屋等に甚大な被害が発生しました。

このため、林野庁、九州森林管理局、鹿児島森林管理署、鹿児島県では、ヘリコプターによる上空からの調査を実施し、山地災害に起因する被害状況を把握しましたのでお知らせします。

- 1 調査対象地
鹿児島県奄美大島（奄美市、龍郷町、大和村、宇検村、瀬戸内町）
- 2 調査日
平成22年10月25日（月）～26日（火）
- 3 調査者
林野庁、九州森林管理局、鹿児島森林管理署、鹿児島県

- 4 調査結果等
島内全域で崩壊地を確認しました。特に山腹崩壊等の山地災害については、奄美市及び龍郷町に集中していました。
早急に復旧対策が必要な箇所については、実施機関を中心に関係機関と連携・調整を行ないながら、復旧対策に資する詳細な調査を実施し、早期の復旧に努めることといたします。

主な豪雨状況

奄美市名瀬

- ・総雨量 801.0^{mm}（10月18日21時～25日12時）
- ・24時間降水量 622.0^{mm}（10月20日 降水量観測史上1位）
- ・1時間降水量 78.5^{mm}（10月20日）

【問い合わせ先】

九州森林管理局

治山課長：中村

TEL：096（328）3631

FAX：096（354）8460

鹿児島森林管理署

署長：山部

TEL：099（247）7111

FAX：099（247）6571

鹿児島県

森林整備課長：泊

TEL：099（286）3388

FAX：099（247）5611

